令和〇年〇月〇日

株式会社○○○○

代表取締役 山田 太郎様

総務部

佐藤一郎 ㊞

**始末書**

私はこの度、勤務時間外にアルバイトを行っていたことが会社の規定に違反していることを認識し、非常に反省しております。この場を借りて、深く謝罪申し上げます。

私は20XX年X月X日から、会社の勤務時間外に別のアルバイトを開始しました。しかし、会社の就業規則においては、従業員が勤務時間外にアルバイトを行うことを禁止していることを後になって気付きました。

私は家計の都合からアルバイトを始めることを決断しましたが、会社の規定を十分に理解せず、違反行為を行ってしまいました。このことにより、会社への信頼を損ねるとともに、他の従業員への悪影響を及ぼす可能性があることを深く反省しております。

今後は、会社の就業規則を遵守し、再発防止に努めます。また、適切な労働時間内に働くことを心がけ、職務に専念するとともに、会社に対する信頼を回復させたいと考えております。

この度は、私の不注意により勤務時間外のアルバイト禁止違反という重大なミスを犯し、多大なご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

以上